

常任委員会から報告します



各常任委員会では付託された議案について審査しました。主な質疑について報告します。なお、本文は各常任委員会委員長が執筆したものを編集し、掲載しております。

総務委員会

- 委員長 石川 克正
- 副委員長 五間くみ子
- 委員 仲田 嶋 稔均 雄 清
- 田 井 俊 邦
- 今 須 藤 新 井

平成21年度深谷市一般会計補正予算(第2号)

給与明細書で補正により増えた特別職の4名の内訳について聞きたい。

答 社会教育委員1名、非常勤の嘱託幼稚園長1名、非常勤の公民館長2名である。

緊急雇用対策で、市全体での雇用はどうなっているのか。

答 臨時職員を含めて、緊急雇用対策により雇用した方はいません。緊急雇用対策により雇用する考えはないのか。

答 昨年度から検討をしているが、臨時職員の雇用期間や職種などの関係により、近隣の状況の応募が少ないことなどから、市としては募集をしないと判断した。非常勤の専門分野においても雇用する考えはない。



市民環境産業委員会

- 委員長 茂 恒明 夫 雄 恵 子 彦
- 副委員長 江原久美子
- 委員 三田部 秀 征 春 温 信
- 小森 多 村 春 温 信
- 栗原 宇 加 藤 野 吉
- 飯野 吉岡

深谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例

産科医療補償制度に加入している医者としない医者の違いは。

答 深谷市では、すべての医者が加入している。産科医療補償制度は病院が保険料として、分娩につき3万円を支払い、出産時に事故があった場合、妊産婦に補償金として、一時金6百万円と子供が20歳になるまで2千4百万円が分割して支払われる制度である。

平成21年度深谷市一般会計補正予算(第2号)

コミュニティ助成事業に山車の補助とあるが、山車は市内に何台あり、どこを直すのか。

答 山車の数は市内に26台。山車屋台の灯りの電源を確保するため、発電機をバッテリーに交換し、エコの推進や騒音対策を図るもので、市の補助金交付要綱に基づき購入代金の2分の1を補助する。

地球温暖化対策事業において車両の購入先に関し、登録業者は

何社か。また基本的な方針は。

答 自動車販売登録業者数は、販売修理として、市内業者5者、県内業者10者の計15者の登録がある。車両購入に関しては、経済対策・エコ対策を十分加味しながら対応していく。

平成21年度深谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

介護従事者処遇改善臨時特別交付金の目的は。

答 平成21年の介護報酬改定により介護報酬が今年から3%引き上げられたものである。目的は、介護従事者の処遇改善等である。

国からの交付金がなくなった場合、市としての対応は。

答 支払いは、法的なもので、国から指定された金額を介護納付金として支出するものである。



福祉文教委員会

- 委員長 吉田幸太郎
- 副委員長 中矢 寿子
- 委員 清水 陸 江 一 之 吉 義 和
- 加藤 井 利 慎 博 信 政 和
- 高田 島 本 中 村

深谷市ボランティア交流センター

福祉のまちづくりをどういう観点でとらえて認識したらよいか。

答 地域全体の中で福祉を進めていくという観点が必要であり、その地域の中で重要な役割を占めるのがボランティアの皆さんである。交流センターは、これらの方々のよりどころであり、情報交流の場にしていきたいということで建設を進めている。

深谷市学童保育室条例の一部を改正する条例

上柴学童保育室の定員を上限の70人としないうで、なぜ60人にしたのか。

答 今まで上柴地区には公立学童保育室がなく、民間学童保育室は4学童あるが、その内2学童が大規模化したため、公立の学童保育室を建設することになった。定員は60人としたが70人まで受け入れる考えである。

平成21年度深谷市一般会計補正予

算(第2号)

小・中学校施設整備維持事業で旧規格の机を入れ替えるとのことだが、違いは何か。また、市内の学校で旧規格の机は残るのか。

答 教科書が大きくなったことに伴い、新規格は天板が大きくなっている。今回の入れ替えで旧規格はすべてなくなる。

文化財施設管理活用事業で「中の家」の改修計画を具体的に知りたい。また、改修後は変化が期待できるか。学術的な面で、調査を行う記録を残せないか。

答 母屋と副屋の一部改修を予定している。主に母屋は、1階と2階の床を改修する。特に1階は、見学者が中に入れるよう整備する。貴重な建物なので改修に合わせて調査を行うっていく。



建設委員会

- 委員長 小川真一郎
- 副委員長 清水 健一
- 委員 柴崎 重 雄 勝 朗 治 世 彦
- 富田 上 村 由 三 設 勝
- 倉 今 村 橋 本 永

平成21年度深谷市一般会計補正予算(第2号)

電線類地中化事業の補正分でのようなことを行うのか。

答 県道深谷嵐山線から深谷寄居線までの間の655メートルについて電線地中化工事を行っている。事業主体はNTT及び東京電力ではあるが、既設の電柱までの電線の延長及び個人宅への電線の引き込み分ということで、今回補正予算として2千万円計上した。

七間堀・東部・柳原排水機場の委託料は何に支出するのか。

答 緊急雇用対策として雑草の刈り払い業務を委託するものである。

駐輪場管理運営事業費で87万円の補正となっているが、どのようなことに支出されるのか。

答 当初予算で半年分の借り上げ料を追加するものである。なお、この土地は現在、買収交渉をしているが、合意に至っていない。

武川中央土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)

宅地造成事業費で調整池を整備することだが、なぜ事業の最終盤での工事となるのか。

答 武川中央土地区画整理事業については、ハード事業はほぼ最終しているが、調整池の整備が残っているため、事業費の一部を補正で計上し、工事を前倒して実施していきたい。

現在、調整池の予定地は池の形になっているのか。また終盤での整備について法的に問題はないのか。

答 事業計画の中で定められている予定地は未整備の状態であり、今年度及び来年度で整備を進めていく。なお、調整池については、区画整理事業完了までに整備するとされているため、法的には問題はない。

